

令和5年4月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 令和5年4月28日（金）午前10時00分～11時55分

2 場 所 市役所7階 研修室

3 出席者〔教育長〕中島秀行

〔委員〕吉本理(教育長職務代理者)、寺本彰、宮本陽子、森田理恵

〔事務局〕千葉裕之教育総務部長、中田利明学校教育部長、池田淳教育総務部次長、櫻井誠学校教育部次長、糟谷苗美社会教育担当参事兼社会教育課長、吉川誠学校教育担当参事兼学校教育課長、中村啓教育センター担当参事兼教育センター所長、鈴木健教育総務課長、北村史恵教育総務課主幹兼教育企画室長、遠山秀仁教育施設課長、三上佳明スポーツ振興課長、稲田里織文化財保護課長、川島一禎文化財保護課主幹、橋本浩志所沢図書館長、近藤敦志学校教育課主幹、鈴木恵学校教育課主幹兼健やか輝き支援室長、刈谷和哉学校教育課主幹、渡辺純也保健給食課長、阿部英貴教育センター主幹兼教育センター副所長

〔書記〕小城原光貴教育総務課副主幹、佐藤彰尚教育総務課主査

4 前回会議録の承認

5 会議の傍聴者 なし

6 開 会 清水委員は所用により欠席。

本日の議案は、議案第1号から議案第4号までの4件。

なお、議案第3号については、予算に関する審議のため、議案第4号については、調査研究の公正な遂行のため、協議事項については、行政内部における政策決定過程の協議のため、報告事項のうち「新型コロナウイルス感染症への対応について」の一部報告、及び「市内小中学校での事案について」は個人に関する情報が含まれ、学校及び個人が特定されるおそれがある

ため、それぞれ「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項に基づき、非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で審議されることに決定した。

また、4月1日付け人事異動に伴い、教育委員会会議の書記として指名されていた名雪晋祐教育総務課主査の後任として、教育委員会会議規則第19条第2項に基づき、佐藤彰尚教育総務課主査が新たに書記として指名された。

※議事の進行上、非公開の報告及び議案審議は、公開の報告事項の後に行った。

7 議題

●議案第1号 所沢市立所沢図書館資料複写取扱規則の一部を改正する規則制定について

資料に則り、橋本所沢図書館長から以下のとおり説明があった。

図書館では、著作権法に基づいて、所沢市立所沢図書館資料複写取扱規則を定め、図書館資料の複写サービスを行っている。現在、所沢図書館では、白黒の複写機しかないため、徴収する実費の額として1枚10円と定めているが、本年5月にカラー複写機を導入することに伴い、徴収する実費の額として1枚50円と別に定めるものである。

カラー複写機を導入する理由としては、以前より、利用者から要望が寄せられており、例えばグラフがカラーで表示されている資料を複写する場合、白黒だと分かりづらいといったご意見をいただくこともあった。そのため、市民サービスの向上を図る観点から、本館3階にカラー複写機を導入し、所要の改正を行うものである。なお、施行日について、令和5年5月1日から、施行するものである。

以下、質疑

(森田委員)

本館にカラー複写機を設置とのことですが、分館には設置されないのでしょうか。

(橋本所沢図書館長)

現時点で分館への設置は考えていませんが、分館での複写の希望があれば本館でカラーコピーを行い、お渡しすることで対応したいと考えています。

(寺本委員)

コピー機のメンテナンス費用を勘案すると、定めた手数料では赤字なのかそれとも利益になるのでしょうか。

(橋本所沢図書館長)

他の施設での手数料を参考にしており、おおよそ相場と変わらない金額との認識で手数料を設定したものです。

(千葉教育総務部長)

手数料の設定に当たっては、県内設置事例を参考にしており、20円から80円という事例の中で本市としては中間的な金額を設定しました。

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

●議案第2号 所沢市就学支援委員会委員の委嘱について

資料に則り、吉川学校教育担当参事から以下のとおり説明があった。

本議案は、令和5年度所沢市就学支援委員会委員11人を委嘱しようとするものである。

所沢市就学支援委員会の主な役割は、所沢市在住の学齢児童生徒及び就学予定者の就学に関する相談、及び就学先の判断を行うものである。

知的障害、自閉症・情緒障害、身体障害、その他の障害のため、教育上特別な配慮を必要とし、就学相談を申し込まれた幼児・児童生徒及びその保護者との相談、面談を実施する。さらに、保育園、幼稚園、小・中学校での観察等を通して、一人一人の教育的ニーズに応じた就学先、具体的には、通常の学級・特別支援学級・特別支援学校及び通級指導教室等、その児童生徒にふさわしい学びの場を判断する。最終的な就学先は、本人、保護者の意向を最大限尊重して決定する。

所沢市就学支援委員会は、所沢市障害児就学支援委員会を前身として、平成26年4月1日の条例施行により、その位置付けが明確になりました。委員の人数については、所沢市就学支援委員会条例に「委員70人以内で組織する」と規定されており、本年度は11人を委嘱する予定である。

委員は、条例に基づき、所沢市医師会推薦の医師、児童福祉施設の職員、知識経験を有する者、所沢市立小・中学校の校長及び教諭等から組織している。

以下、質疑

(宮本委員)

就学支援委員会の役割として、障害のある又はその疑いのある子の学びの場につ

いて面談や観察を通して判断するとありますが、実際にそれを行う方というのは名簿に記載されている方ではなく、現場の先生方が行うのでしょうか。

(吉川学校教育担当参事)

調査員が調査や面談を行い、名簿に記載の委員は、調査員が行った調査結果を見て判断いたします。

(寺本委員)

昨年の例で、調査員の判断で推薦する方向と、本人又は保護者の意向が合わなかった事例というのはどのくらいの割合であるのでしょうか。

(吉川学校教育担当参事)

現時点で具体的な数値として確認できていませんが、少なからずそうした事例はあります。

(寺本委員)

調査員の意向では特別支援学校を推薦するが、保護者としては地元の学校に行きたいけれども地元にはそれに沿うような学校がない場合、次年度に特別支援学級を設置するなどの配慮が加わることはあるのでしょうか。

(吉川学校教育担当参事)

特別支援学級の設置については、様々な事情等から総合的に判断して決定しています。また、配慮が必要な児童生徒が学校にいる場合、各学校において支援員を付けるなどの配慮も行っています。

(森田委員)

調査員はどのような人が選出されているのでしょうか。

(吉川学校教育担当参事)

各小中学校の校長先生に依頼し、各学校より1人推薦いただいています。

(中田学校教育部長)

補足ですが、通級指導教室の担当者、特別支援学校の教員、保育幼稚園課、所沢第二幼稚園、松原学園の先生方にもご協力をいただいています。

(吉本委員)

委員の方の名簿を見ると、全員受け入れる側としての立場かと思いますが、幼稚園の先生や障害のある子が今まで学んできた場所の人たちの意見、送り届ける側としての声が直接届かないというのはいかがなものかと思いますが。そのあたりはどう

お考えでしょうか。

(中田学校教育部長)

紙面だけで判断できる場合もあるかもしれませんが、保育園、幼稚園を通じて就学相談があがってきたものについては、実際に現場に出向いて児童生徒を観察するということがあります。最終的には資料等を基にして判断します。

(吉本委員)

保育園、幼稚園の先生が委員と同等の立場として意見を言うことはないのでしょうか。

(中田学校教育部長)

委員会の場で保育園、幼稚園側からの意見をいただくことはありませんが、相談の過程で丁寧な聞き取りをするなどの対応を行っています。

(吉本委員)

今後検討いただけるのであれば、就学までに関わっていた方々に委員として入っていただいたほうが子どもたちの選択肢も広がるかと思います。

(宮本委員)

委員の考えと保護者の考えが異なった場合、具体的にどのようなフォローをしていただけるのでしょうか。

(吉川学校教育担当参事)

先ほどお答えしたような対応を行っており、その後の見届けを含めた対応もしています。

(中田学校教育部長)

宮本委員の質問であった支援については、学校教育課の中に就学支援相談員がおり、就学相談を受けた対象の児童生徒について、さらに支援が必要と思われる場合、学校では特別支援教育支援員、特別支援学級の場合は、介助員等の対応を検討しております。

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

8 報告事項

○所沢市教育委員会後援等名義使用許可について（教育総務課）

○所沢市教育委員会の4月から7月までの主な行事予定について（教育総務課）

○「所沢市議会一般質問用紙 令和5年第1回（3月）定例会」について
(教育総務課)

○公民館長の任命について（教育総務課）

○令和5年度教育委員会予算の概要について（教育総務課）

○所沢市教育振興基本計画審議会委員の解嘱及び委嘱に係る教育長臨時代理について（教育総務課）

○令和5年度実施予定工事について（教育施設課）

○第70回所沢市子ども写生大会の開催について（社会教育課）

○所沢市スポーツ推進審議会委員委嘱の教育長臨時代理について
(スポーツ振興課)

○所沢市指定文化財の新たな指定について（文化財保護課）

○所沢市寿町歴史的建造物整備活用基本方針の策定について（文化財保護課）

○国立国会図書館からのレファレンス協同データベース事業に関する礼状について（所沢図書館）

○「第4次子どもの読書活動推進計画」の策定について（所沢図書館）

○新型コロナウイルス感染症への対応について（教育総務部及び学校教育部）

以下、質疑

(寺本委員)

行事予定の33番についてですが、1学期の終業式の日には全小中学校が揃ったのでしょうか。

(中田学校教育部長)

林間学校があり予定変更ができなかった学校を除き、基本的には同日に行います。

(寺本委員)

以前から終業式の日には一律ではなかったのでしょうか。

(中田学校教育部長)

昨年度に管理規則の改正を行い、今年度から揃えています。

(寺本委員)

2学期の始業式も揃うということよろしいでしょうか。

(中田学校教育部長)

そのとおりです。

(寺本委員)

2学期の始業式はいつになるのでしょうか。

(中田学校教育部長)

8月30日としています。

(宮本委員)

行事予定の26番に学校教育課主催の「こころの劇場」と記載がありますが、どのような催しを予定されているのでしょうか。

(吉川学校教育担当参事)

劇団四季による催しとなります。

(宮本委員)

6月1日、2日の二日間で対象の小学校を絞って鑑賞されるのでしょうか。

(吉川学校教育担当参事)

市内小学校32校を4分割して2日間で全校が鑑賞するものです。

(宮本委員)

毎年行事予定としてあったのでしょうか。

(吉川学校教育担当参事)

新型コロナウイルス感染症の流行期間については中止としており、今年度より再開するものです。

(吉本委員)

所沢図書館の報告事項にある「国立国会図書館からのレファレンス協同データベース事業に関する礼状について」について、所沢図書館にある事例を国会図書館に提供して、全国の図書館から所沢図書館の事例を検索できるようなイメージでよろしいでしょうか。

(橋本所沢図書館長)

そのとおりです。

(吉本委員)

こちらから国会図書館の書物を検索することも可能なのでしょうか。

(橋本所沢図書館長)

どなたでも検索が可能となっています。

○新型コロナウイルス感染症への対応について (教育総務部・学校教育部)

【非公開】

質疑なし

○市内小中学校での事案について (学校教育課) 【非公開】

《 削 除 》

●議案第3号 令和5年度教育委員会予算(6月補正)について【非公開】

《 削 除 》

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

●議案第4号 令和6年度使用小学校用教科用図書採択に係る、所沢市立小・中学校用教科用図書選定委員及び教科用図書調査研究専門員の任命について【非公開】

《 削 除 》

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

9 協議事項

○所沢市学校設置条例及びその他の条例の一部改正及び廃止について

《 削 除 》

10 その他

○今後の日程

○教育委員会会議5月定例会：5月30日(火)

11 閉 会 午前11時55分